

いのちの言の葉 2017

富山県教育委員会 平成29年度いのちの教育総合支援事業

いのちの先生「助産師」①

いのちの授業
富山市立柳町小学校
平成29年10月25日実施

【授業の概要】

- ① おなかの赤ちゃんが育つ様子
- ② 月齢の違いによる発達段階
- ③ 赤ちゃんの心音や友達の子の心音の聞き比べ
- ④ 紙芝居「うまれてきてくれてありがとう」

富山市立奥田小 7/19、富山市立桜谷小 9/12、
富山市立芝園中 9/26、富山市立興南中 9/28、
富山市立城山中 10/19、富山市立倉垣小 11/22、
富山市立船峯小 11/29、富山市立光陽小 1/11、
入善町立上青小 2/1

でも、いのちの授業が行われています。



(家族へ)

いのちの授業で赤ちゃんがたくさんふれあいました。泣いている赤ちゃんには、なぐさめてあげました。お母さん、いつも自分を大事にしてくれてありがとう。これからもよろしくね。

(保護者より)

いのちの授業で赤ちゃんのお世話ができてよかったね。小さくてかわいかったです。あなたが生まれたときは976gと小さくて、ちゃんと大きくなるか本当に心配でした。でも、今はとても大きく、丈夫に成長してくれて、お母さんはうれしいです。これからも、ずっと元気で優しい子でいてくださいね。

(家族へ)

今日、いのちの授業で赤ちゃんをだっこしてもらいました。とてもあたたかくてかわいかったです。授業では、助産師さんや赤ちゃんのお母さんにいろいろ質問しました。お母さんの赤ちゃんへの愛情を感じることができて、改めていのちの大切さを知りました。今まで育ててくれた両親に感謝して頑張って生きていきたいと思います。

(保護者より)

いのちの授業を受けて、いのちの尊さを感じることができたかな。あなたがお母さんのお腹に宿ったとき、お腹の中で大きくなるのを感じたとき、産まれた瞬間、すべてが素敵で幸せなことでした。そして12年間、あなたが心身共に成長してくれて本当によかったと思います。

いのちが生まれることや人が育つことは当たり前前のことでなく、たくさんの人の関わりや助けがあって、いのちが守られているのです。感謝の気持ちを大切にこれからも生きていこうね。